



# コラボフロー

## ColdFusion 2016 バージョンアップガイド

対象バージョン: ColdFusion 11、2016  
およびコラボフロー 2.6 以降

株式会社コラボスタイル

## 商標について

---

記載されている商品名等は各社の商標または登録商標です。また、当社製品には他社の著作物がふくまれている場合があります、この仕様については予告なく変更される場合がございます。

詳細については、弊社の Web サイトを参照してください。

<https://collaboflow.zendesk.com/hc/ja/articles/205716729>

## 著作について

---

本書のいかなる部分も、明示的な事前の書面による許可なく、電子的、機械的、複写、記録それ以外を含むいかなる手段においても、購入者の個人目的以外に複製、転写、転用する事はできません。

## 目次

1. 本書の目的 .....	5
2. はじめに .....	5
2.1. 対象サーバー .....	5
2.2. バージョンアップ作業を行う際のアカウント .....	5
2.3. バージョンアップに必要な情報 .....	5
2.4. ColdFusion 2016 のライセンス取得について .....	6
2.5. 設定資料を用意 .....	6
資料1: 設定要約の PDF ファイル .....	6
資料2: JVM パラメータ .....	6
2.6. 作業時間の目安 .....	7
2.7. 注意事項 .....	7
3. バージョンアップ前作業 .....	8
3.1. ColdFusion 11 のサービスを停止 .....	8
3.2. ColdFusion 設定ファイルのバックアップ .....	9
3.3. コラボフローのバックアップ .....	9
3.4. Web サーバーコネクタの削除 .....	10
4. ColdFusion 2016 のインストール .....	11
4.1. インストーラの起動 .....	11
4.2. はじめに .....	12
4.3. ライセンス契約の同意 .....	12
4.4. インストールタイプ .....	13
4.5. インストーラ設定 .....	13
4.6. API Manager .....	14
4.7. ColdFusion サーバードプロファイルを選択 .....	14
4.8. サブコンポーネントのインストール .....	15
4.9. サーブレットの有効化／無効化 .....	15
4.10. インストールディレクトリの選択 .....	16
4.11. 以前の ColdFusion インストールの検出 .....	16
4.12. Web サーバー/Web サイトの設定 .....	17
4.13. 内蔵 Web サーバーポート番号 .....	17
4.14. 管理者の資格情報 .....	18
4.15. サーバーアップデート .....	19
4.16. プリインストールの要約 .....	19
4.17. インストール進行 .....	20
4.18. インストール完了 .....	20
5. 設定の移行 .....	21

5.1. ログイン .....	21
5.2. サーバーの設定 .....	22
5.3. 移行ウィザード開始の確認 .....	22
5.4. エクスポート完了 .....	23
5.5. インポート完了 .....	23
5.6. 移行ウィザード完了 .....	24
5.7. 追加の手動設定 .....	25
セキュリティ>セキュアプロファイル .....	25
サーバーの設定>設定 .....	25
サーバーの設定>メール .....	25
サーバーの設定>Java と JVM .....	25
5.8. カスタムタグの移行確認 .....	26
5.9. ColdFusion ライセンス情報の登録 .....	27
5.10. サービスを再起動 .....	27
6. セキュリティ更新 .....	28
6.1. 更新メニュー .....	28
6.2. サーバー更新画面 .....	28
6.3. ダウンロードとインストール開始 .....	29
6.4. 適用状況の確認 .....	30
6.5. 動作確認① .....	32
7. ColdFusion 11 の削除 .....	33
7.1. 一時フォルダの削除 .....	33
7.2. プログラムと機能 .....	33
7.3. アンインストール .....	34
7.4. アンインストール完了の確認 .....	36
7.5. ColdFusion 11 フォルダの削除 .....	36
7.6. 動作確認② .....	36
8. トラブルシューティング .....	37
8.1. インターネットに接続できない環境で ColdFusion のセキュリティ更新 .....	37
8.2. プロキシサーバーを経由する必要がある .....	38
8.3. ColdFusion 管理画面にログインしても進捗しない／セキュリティ警告が表示される .....	38
8.4. ColdFusion 2016 インストール後からコラボフローが表示されない .....	38
8.5. ColdFusion 11 アンインストール後からコラボフローが表示されない .....	39

## 1. 本書の目的

---

本書はコラボフローが稼働している環境で「ColdFusion 11」から「ColdFusion 2016」にバージョンアップを行う手順について説明します。

## 2. はじめに

---

本書に記載されている環境は以下の通りです。

- ・ OS: Windows Server 2012 R2 日本語版
- ・ Web サーバー: IIS 8.5
- ・ ColdFusion: ColdFusion 11 日本語版  
インストール先は「C:\ColdFusion11」を前提として説明します。変更されている場合は読み替えてください。

### 2.1. 対象サーバー

コラボフロー 2.6 以降がインストールされている Web サーバー側での作業となります。

### 2.2. バージョンアップ作業を行う際のアカウント

対象サーバーの管理者権限を有するアカウント(Administrator ユーザーなど)でログインしての作業となります。

### 2.3. バージョンアップに必要な情報

ColdFusion のバージョンアップには以下のファイルと情報が必要です。

項目	説明
ColdFusion バージョンアップガイド	本書です。
ColdFusion_2016_WWEJ_win64.exe	ColdFusion 2016 のインストールファイルです。
ColdFusion 2016 ライセンス情報	ColdFusion 2016 のシリアル番号が必要です。 詳細は「ColdFusion 2016 ライセンス取得について」を参照ください。
現行の設定資料	ColdFusion 11 の設定要約と JVM パラメータ 詳細は「設定資料を用意」を参照ください。
インターネット接続環境	ColdFusion のセキュリティ更新時に必要です。

## 2.4. ColdFusion 2016 のライセンス取得について

ColdFusion 11 を購入されている場合は、ColdFusion 2016 ライセンスの取得権を有している場合があります。Adobe 社が提供している以下のサイトにログインしてご確認ください。

<https://licensing.adobe.com/>

ログイン ID はコラボフローご購入時に提出いただいた「コラボフローお客様情報登録シート」に記載された担当者のメールアドレスとなります。一度もログインした事が無い場合はログイン画面右下の「パスワードを忘れた場合」リンクからパスワードを設定ください。

ライセンスが取得できない、担当が変わったなどライセンス状況がご不明な場合は購入先までお問合せください。

## 2.5. 設定資料を用意

ColdFusion 11 をセットアップした時の設定シートやパラメータ表等の資料があればご準備ください。これらの資料は手動で再設定する項目やトラブル時に参照するものとなります。無い場合は以下の手順で準備することも出来ます。

### 資料1: 設定要約の PDF ファイル

- ① 以下のアドレスを開いて、ColdFusion の管理画面にログインします。  
<http://127.0.0.1/CFIDE/administrator>
- ② サーバー設定 > 設定要約を表示します。
- ③ 「PDF として保存」ボタンをクリックして、ダウンロードされたファイルを保管します。

### 資料2: JVM パラメータ

- ① サーバー設定 > Java と JVM を表示します。
- ② 以下の 3 項目についてメモ帳などに書き写して保管します。
  - 最小 JVM ヒープサイズ
  - 最大 JVM ヒープサイズ
  - JVM 引数 (とても長いので注意)

## 2.6. 作業時間の目安

各作業の大まかな所要時間を掲載します。ご利用状況や環境により前後しますので目安としてご参照ください。

作業	所要時間
ColdFusion 関連のサービス停止	10 分
現行設定のバックアップ	5 分～
Web サーバーコネクタの削除	5 分
ColdFusion 2016 のインストール	30 分
ColdFusion の設定を移行	20 分
ColdFusion 2016 のセキュリティ更新	30 分
ColdFusion 11 の削除	30 分
コラボフローの動作確認	5 分
<b>合計</b>	<b>130 分</b>

## 2.7. 注意事項

コラボフロー 2.6 かそれ以降のバージョンが必要です。

コラボフロー 2.5 以前では ColdFusion 2016 に対応していませんので、先にコラボフローのバージョンアップを実施ください。手順については「コラボフロー アップデートガイド」をご参照ください。

バージョンアップ作業中はコラボフローを長時間利用できない状態となります。必要に応じて社内告知をするなどの作業をご計画ください。

### 3. バージョンアップ前作業

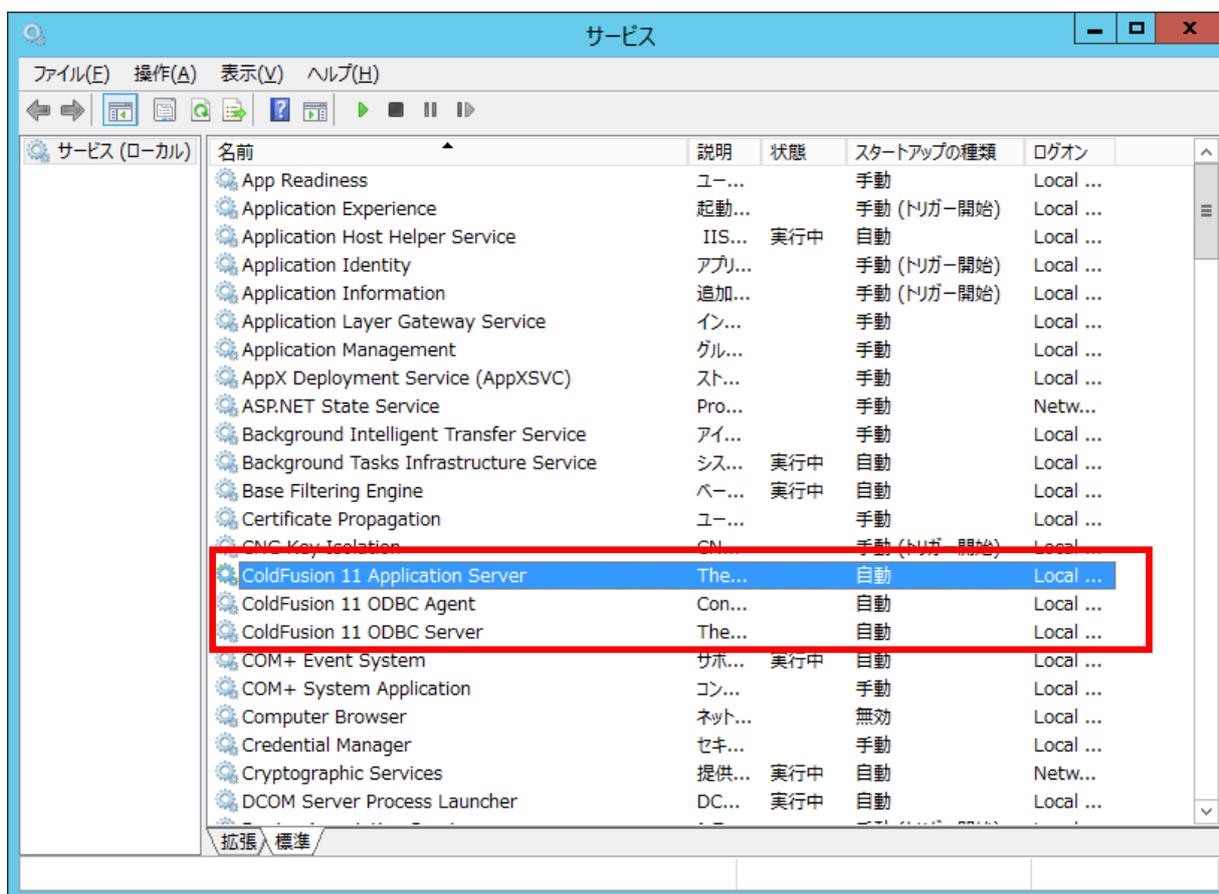
バージョンアップで競合が起きないようにサービスを変更するとともに、設定のバックアップを行います。

#### 3.1. ColdFusion 11 のサービスを停止

##### サービスを開く

以下のいずれかの方法でサービスの一覧を開きます。

- ・サーバーマネージャーを起動し、ツール> サービスメニューを選択します。
- または
- ・コントロールパネルを開き、システムとセキュリティ> 管理ツール> サービスを開きます。
- または
- ・Win キーと R キーを同時に押して「ファイル名を指定して実行」を開き、名前に「services.msc」と入力して Enter キーを押します。



赤枠で囲った「ColdFusion 11」から始まる各サービスが変更対象です。

## サービスのプロパティを変更する

「ColdFusion 11 Application Server」を右クリック>プロパティを選択します。



- ① 「停止」ボタンをクリックし、サービス状態が停止になるまで待ちます。
- ② スタートアップの種類を「手動」に変更します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。

「ColdFusion 11 ODBC Agent」「ColdFusion 11 ODBC Server」がある場合はそれらも同様に変更します。

### 3.2. ColdFusion 設定ファイルのバックアップ

以下のファイルを別の場所にコピーします。動作確認が終わるまで安全な場所に保管ください。

C:\ColdFusion11\cfusion\lib フォルダ

C:\ColdFusion11\cfusion\bin\jvm.config ファイル

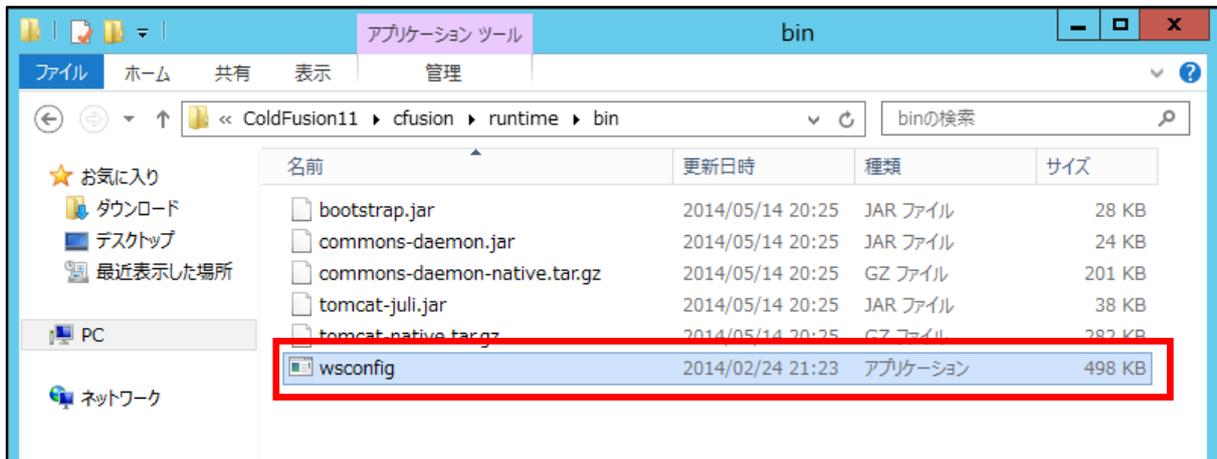
### 3.3. コラボフローのバックアップ

コラボフローへの変更は無いのでバックアップをする必要はありません。もしバックアップされる場合は「コラボフローのインストール先フォルダ内全て」と「データベース」のバックアップをご取得ください。

### 3.4. Web サーバーコネクタの削除

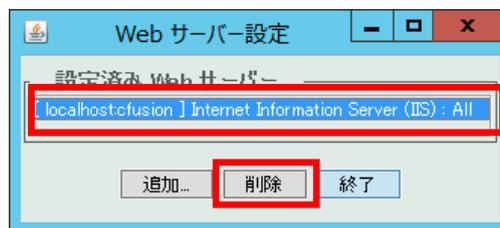
#### Web サーバー設定の起動

C:\ColdFusion11\cfusion\runtime\bin フォルダを開き「wsconfig.exe」をダブルクリックします。

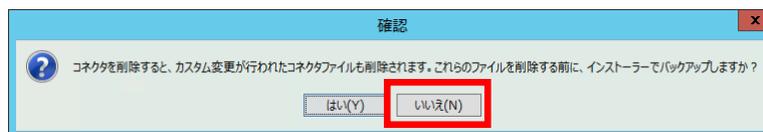


#### コネクタの削除

「Internet Information Server (IIS): All」を選択し、「削除」ボタンをクリックします。



「いいえ」ボタンをクリックします。(バックアップ不要です)



他に設定がある場合は同様に削除します。

以下のように全ての設定が空になれば、「終了」ボタンをクリックして閉じます。



## 4. ColdFusion 2016 のインストール

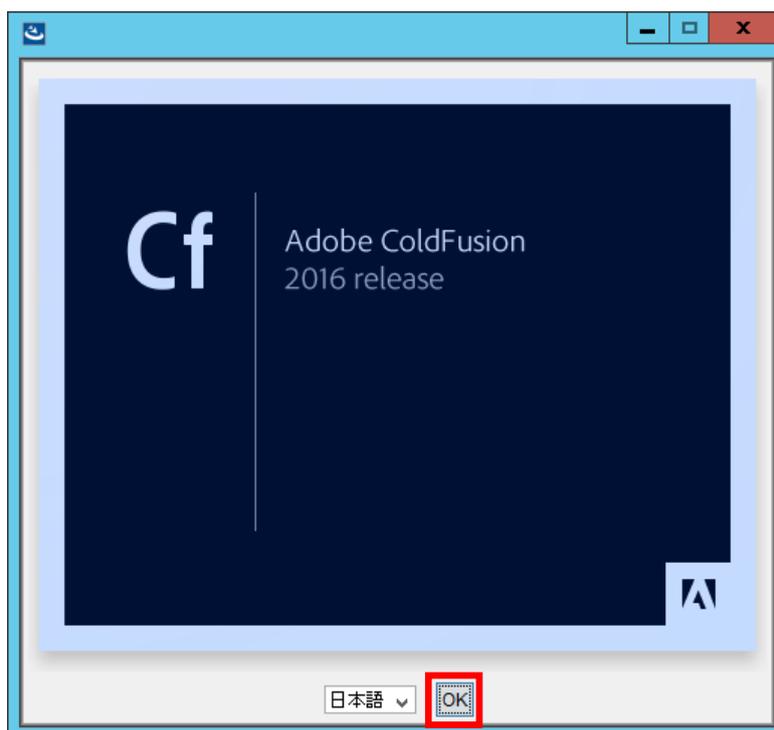
ColdFusion のバージョンアップ手順をご説明します。

### 4.1. インストーラの起動

「ColdFusion\_2016\_WWEJ\_win64.exe」をダブルクリックしてインストーラを起動します。  
言語選択画面が表示されるまで時間が掛かるのでしばらく待ちます。



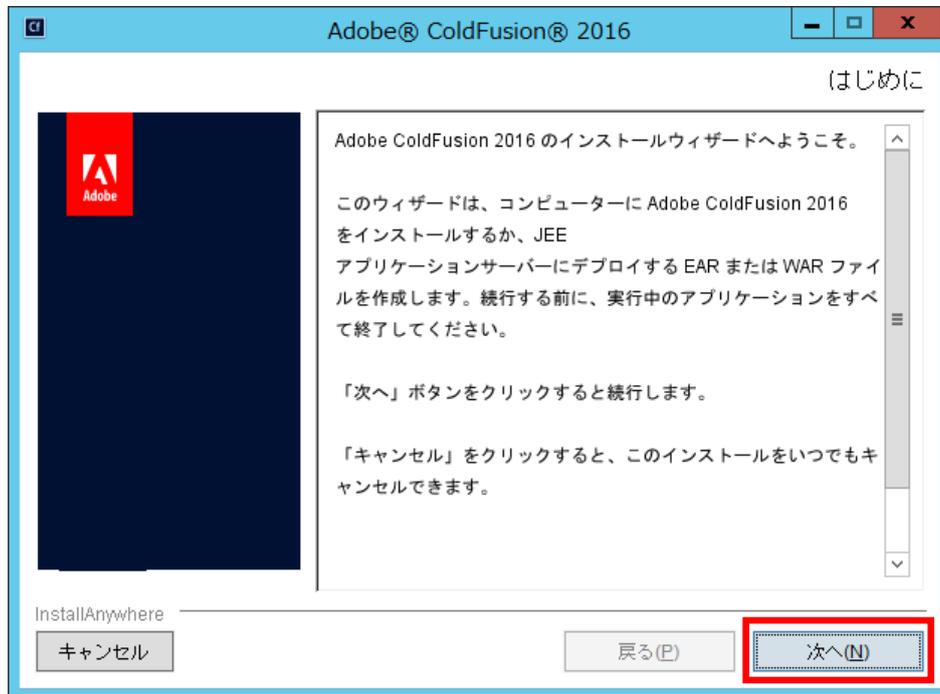
言語選択画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



インストール前の環境チェックが実行されますので、そのまましばらく待ちます。

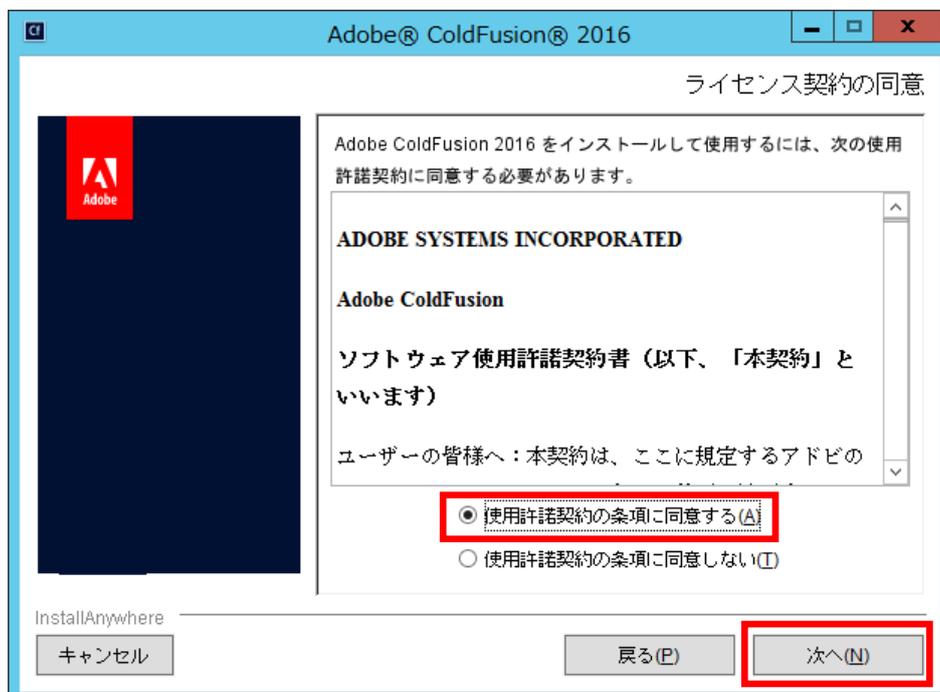
## 4.2. はじめに

「次へ」ボタンをクリックします。



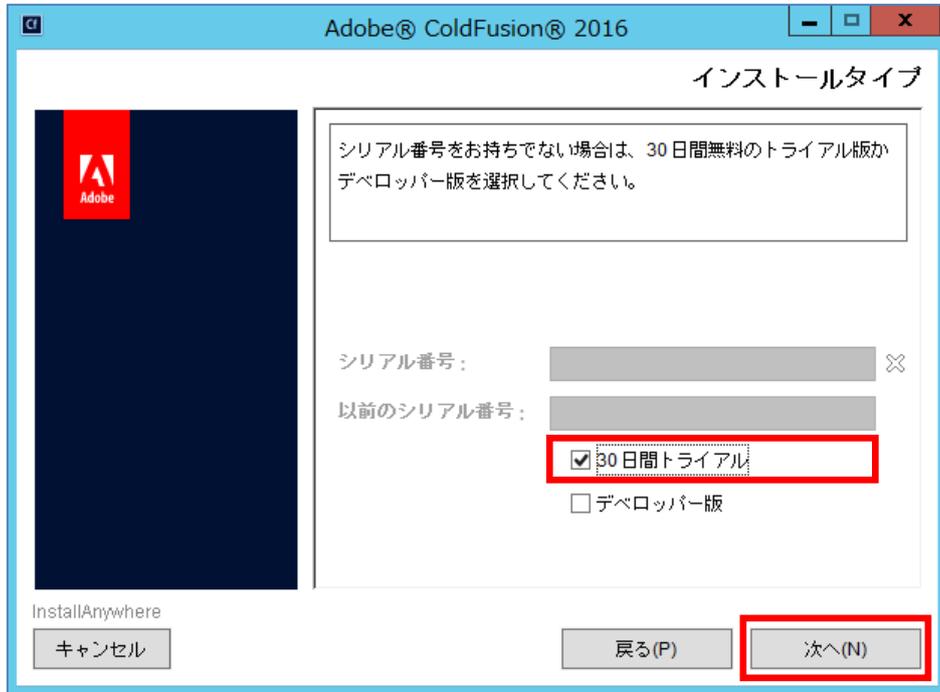
## 4.3. ライセンス契約の同意

「使用許諾契約の条項に同意する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



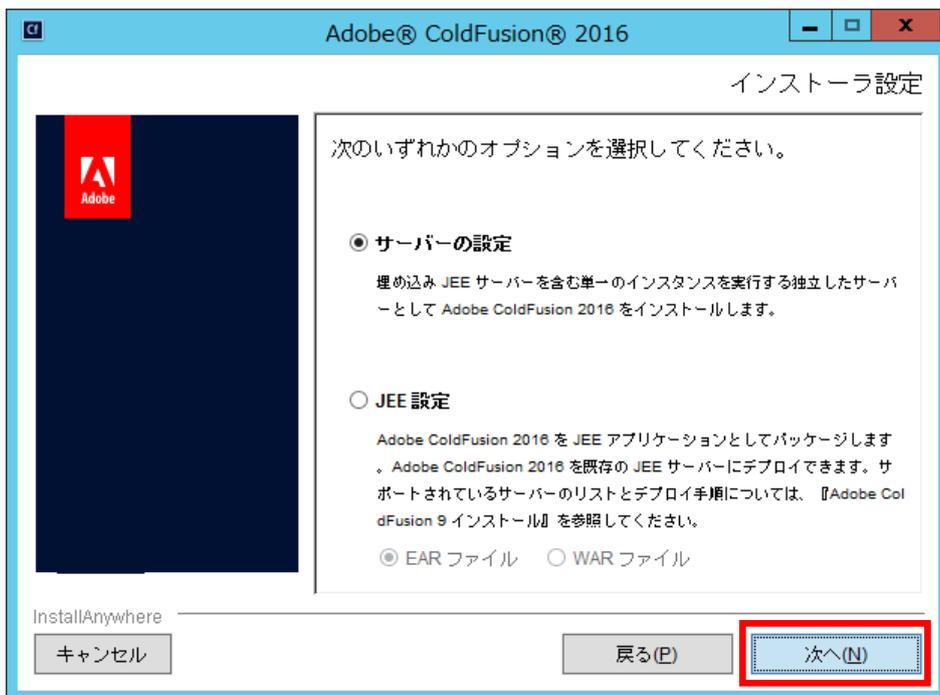
#### 4.4. インストールタイプ

「30 日間トライアル」にチェックを付けて、「次へ」ボタンをクリックします。  
 ※シリアル番号は、インストール後の ColdFusion 管理画面で入力します。



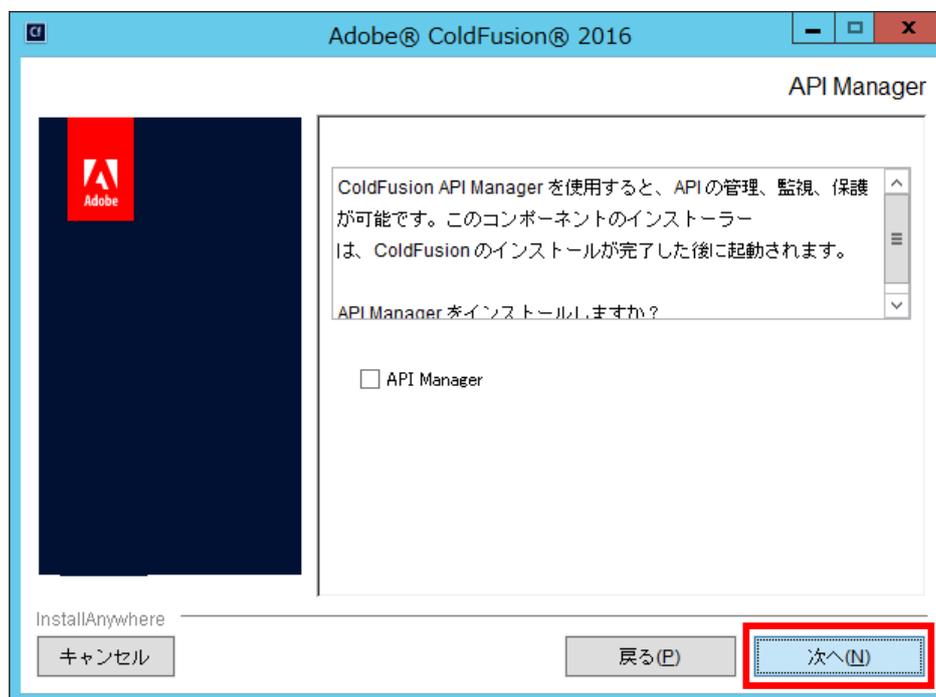
#### 4.5. インストーラ設定

「次へ」ボタンをクリックします。



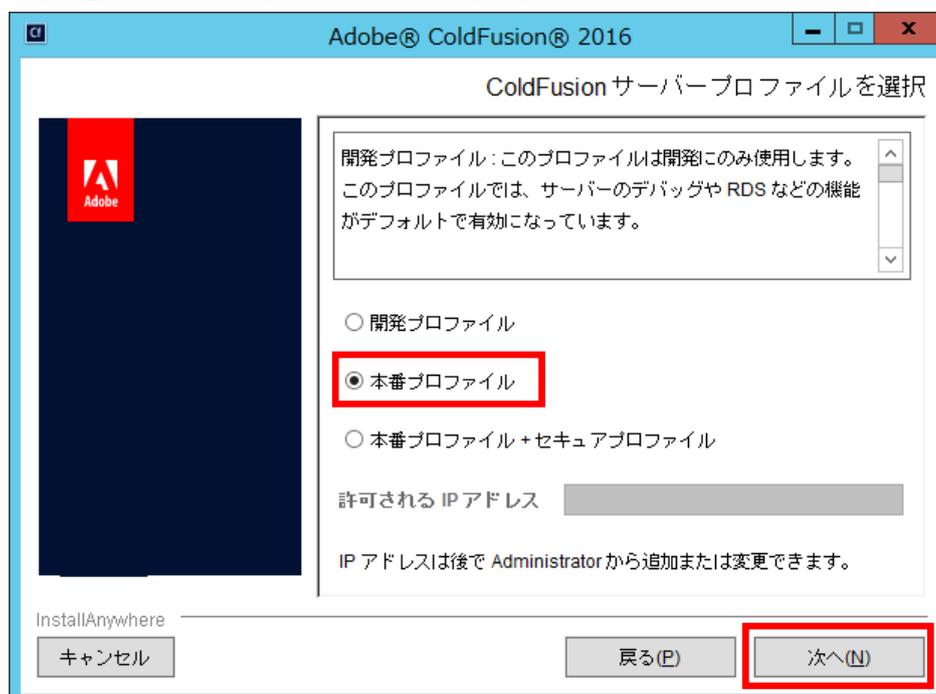
#### 4.6. API Manager

「次へ」ボタンをクリックします。



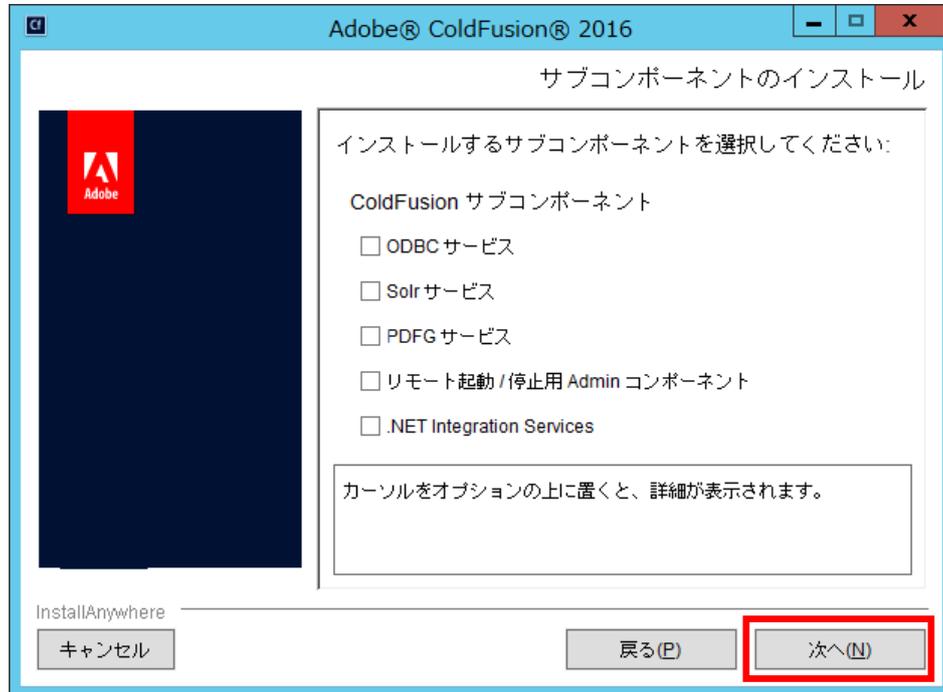
#### 4.7. ColdFusion サーバープロファイルを選択

「本番プロファイル」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



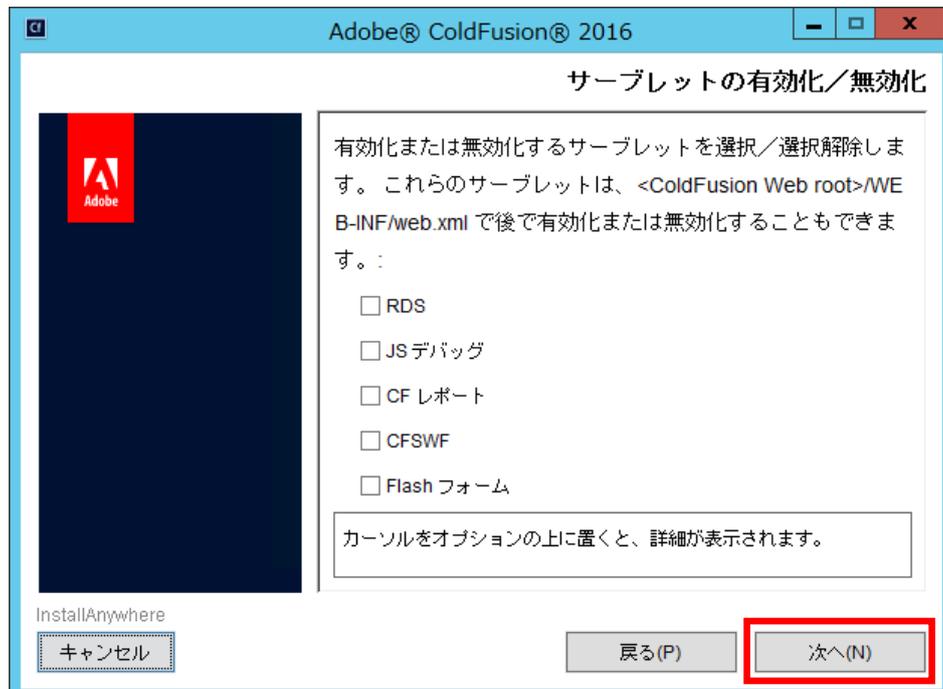
#### 4.8. サブコンポーネントのインストール

すべてチェックを外して、「次へ」ボタンをクリックします。



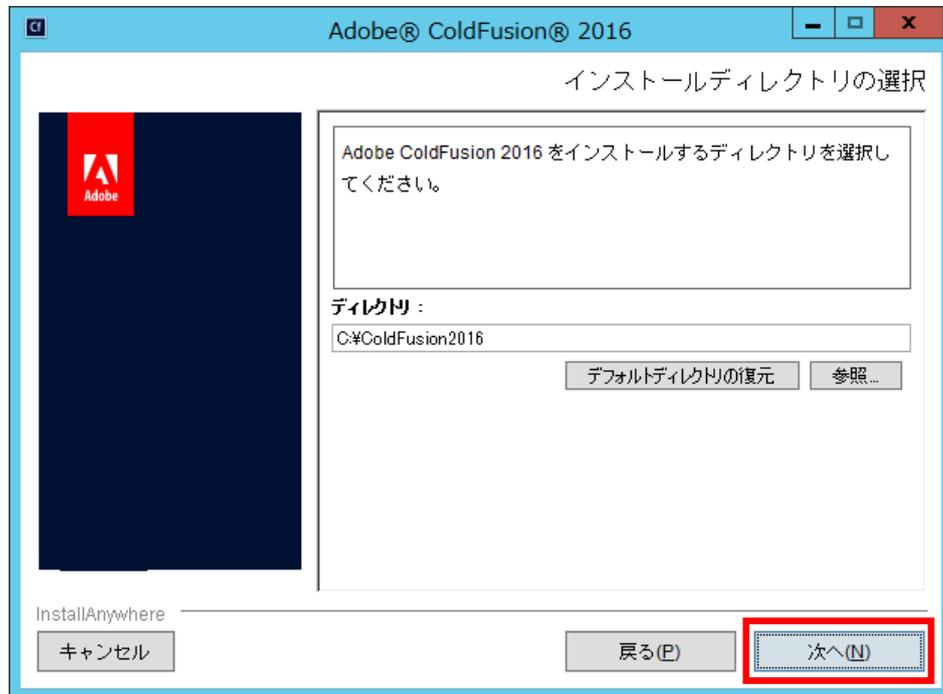
#### 4.9. サープレットの有効化/無効化

すべてのチェックを外して、「次へ」ボタンをクリックします。



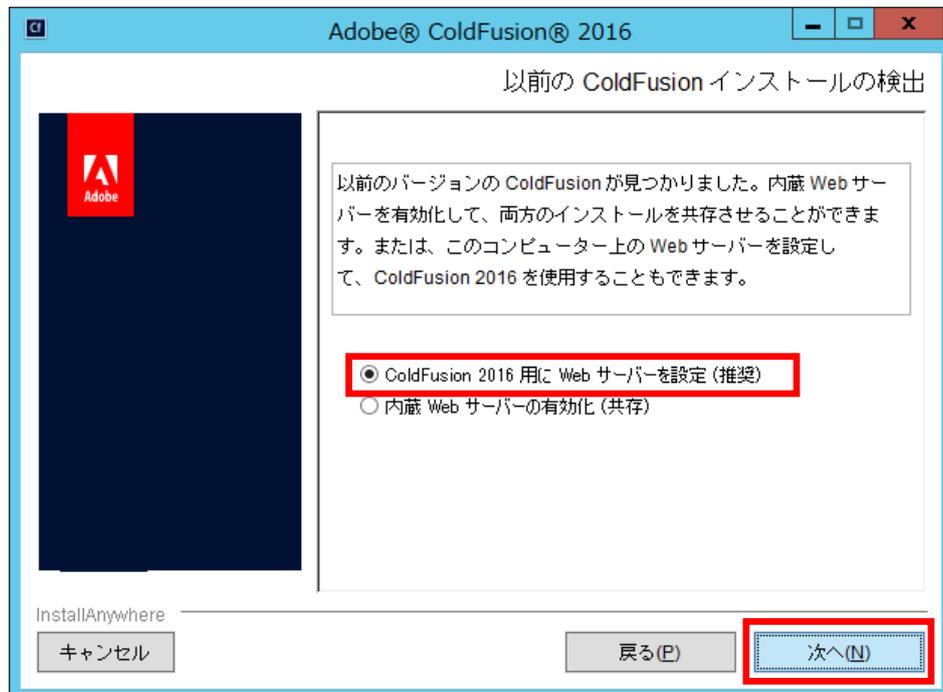
#### 4.10. インストールディレクトリの選択

「次へ」ボタンをクリックします。



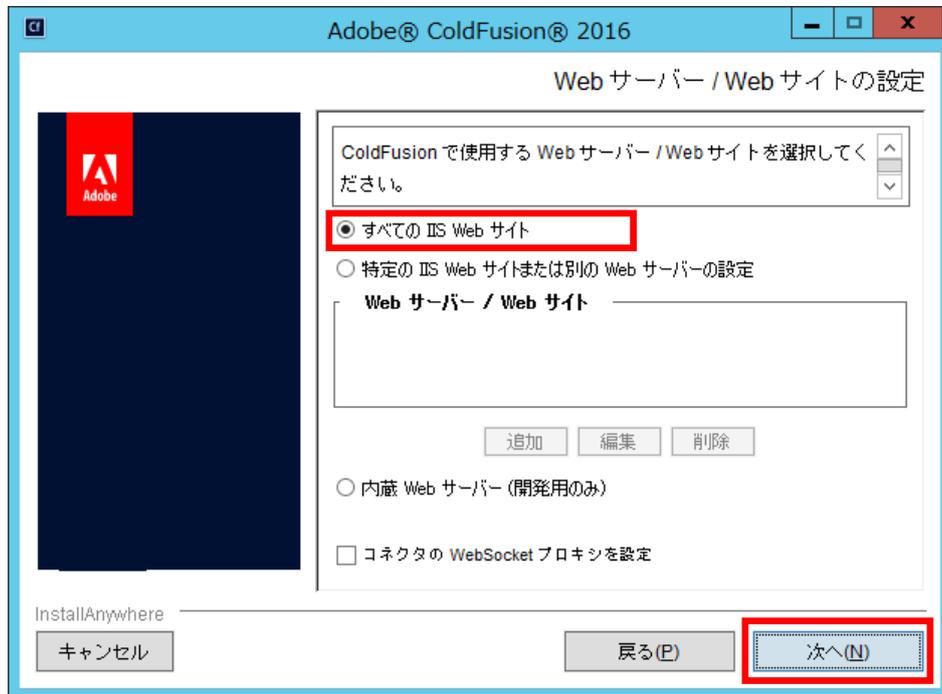
#### 4.11. 以前の ColdFusion インストールの検出

「ColdFusion 2016 用に Web サーバーを設定 (推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



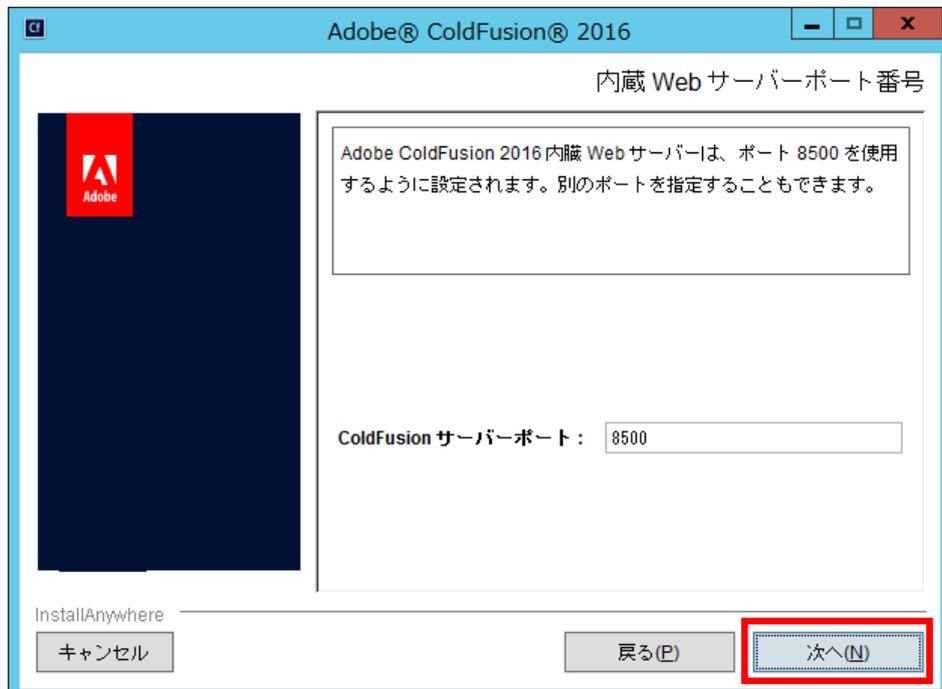
#### 4.12. Web サーバー/Web サイトの設定

「すべての IIS Web サイト」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



#### 4.13. 内蔵 Web サーバーポート番号

「次へ」ボタンをクリックします。

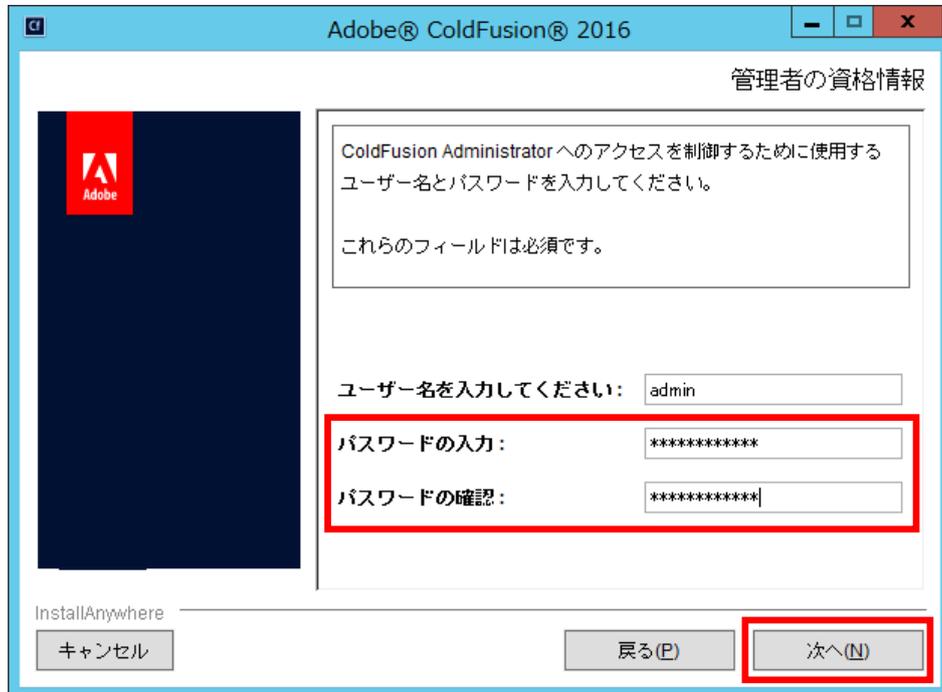


※監視システム等で既に 8500 番ポートが占有されている場合は別の番号に変更ください。

#### 4.14. 管理者の資格情報

ColdFusion 管理画面にログインする際のアカウントを設定します。

ユーザー名は「admin」としパスワードを入力後、「次へ」ボタンをクリックします。



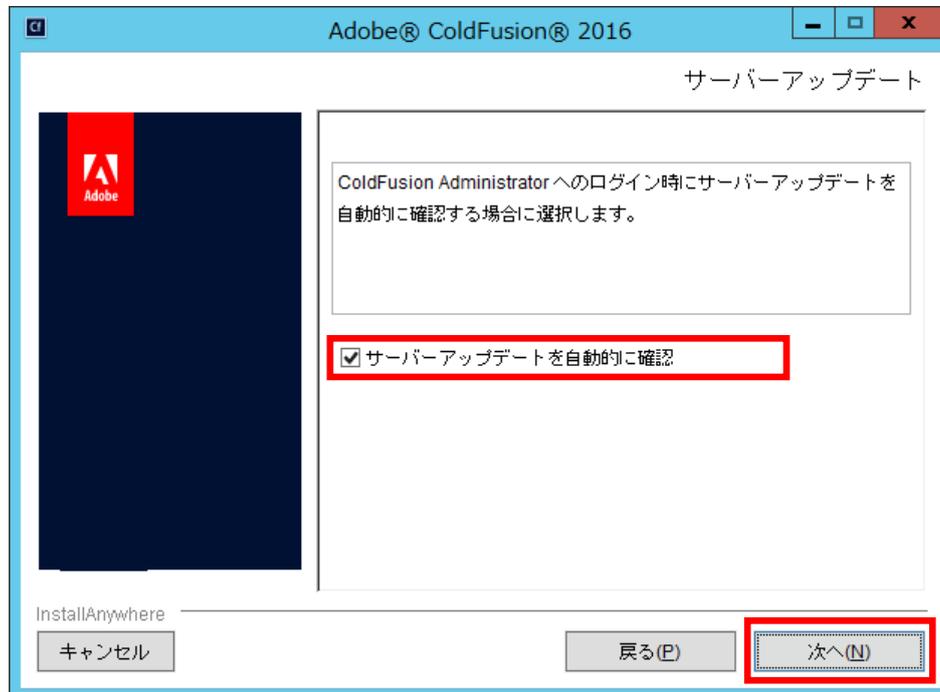
#### 【補足】

パスワードは以下の条件を全て満たす文字列を指定する必要があります。

- ・パスワードは 8 文字以上
- ・アルファベット大文字 (A~Z) を 1 つ以上含む
- ・アルファベット小文字 (a~z) を 1 つ以上含む
- ・数字 (0~9) を 1 つ以上含む
- ・特殊文字 ( ~ ! \$ % ^ & ( ) \_ = , . / ; [ ] { } | - @ # ) を 1 つ以上含む

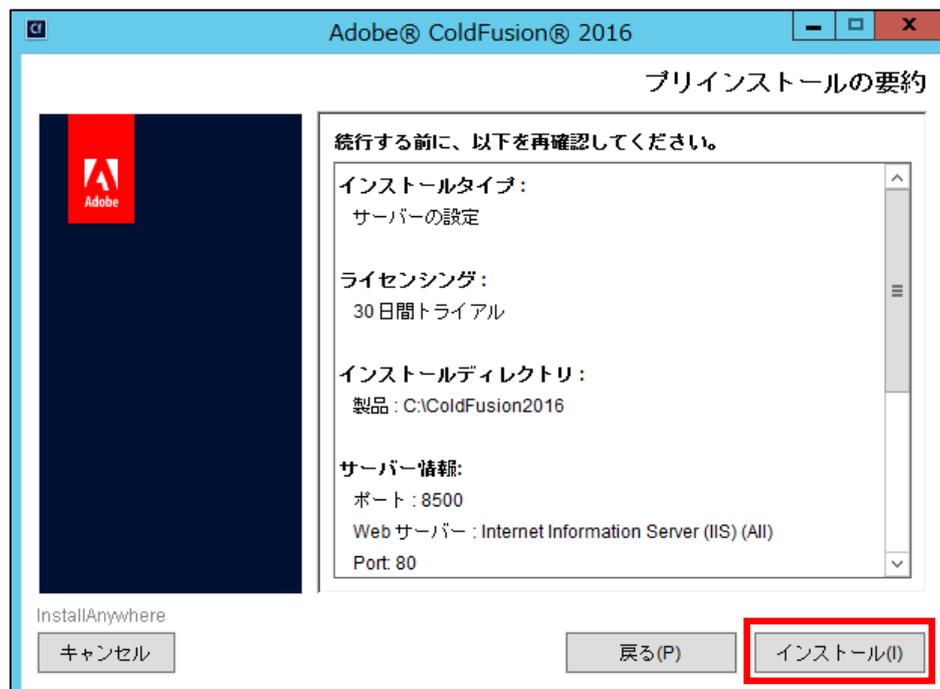
#### 4.15. サーバーアップデート

「サーバーアップデートを自動的に確認」にチェックを付けて、「次へ」ボタンをクリックします。



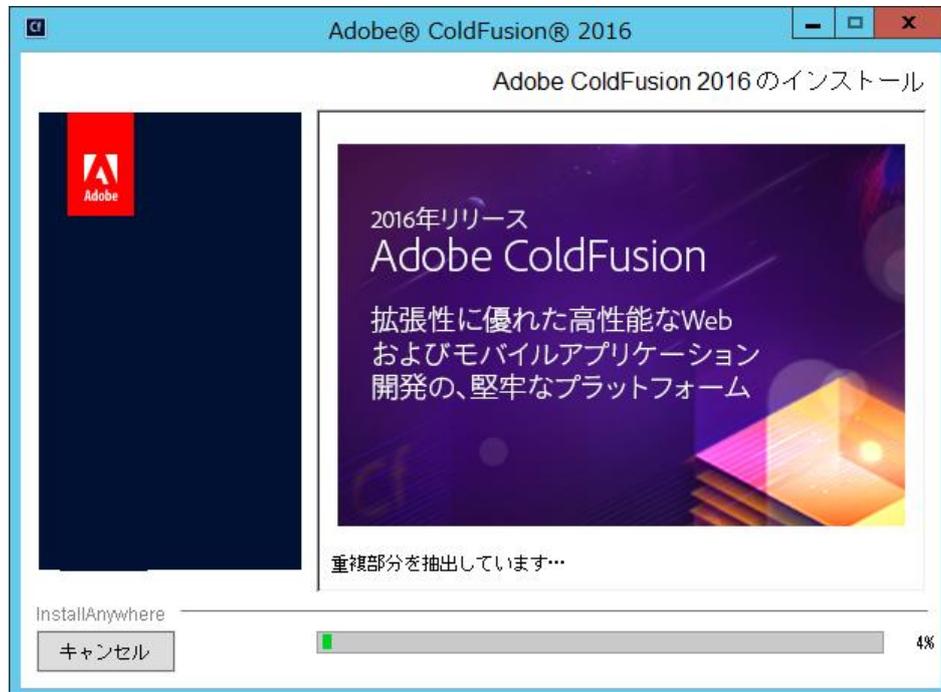
#### 4.16. プリインストールの要約

内容を一読の上、「インストール」ボタンをクリックします。



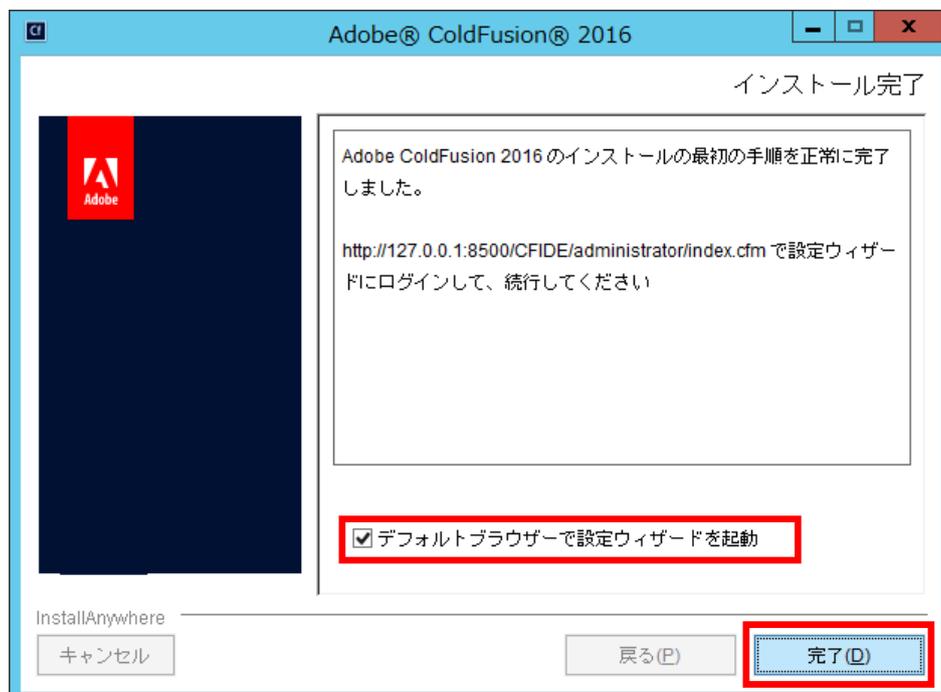
#### 4.17. インストール進行

インストールの進行状況が表示されるので、完了するまでしばらく待ちます。



#### 4.18. インストール完了

「デフォルトブラウザで設定ウィザードを起動」にチェックを付けて、「完了」ボタンをクリックします。



## 5. 設定の移行

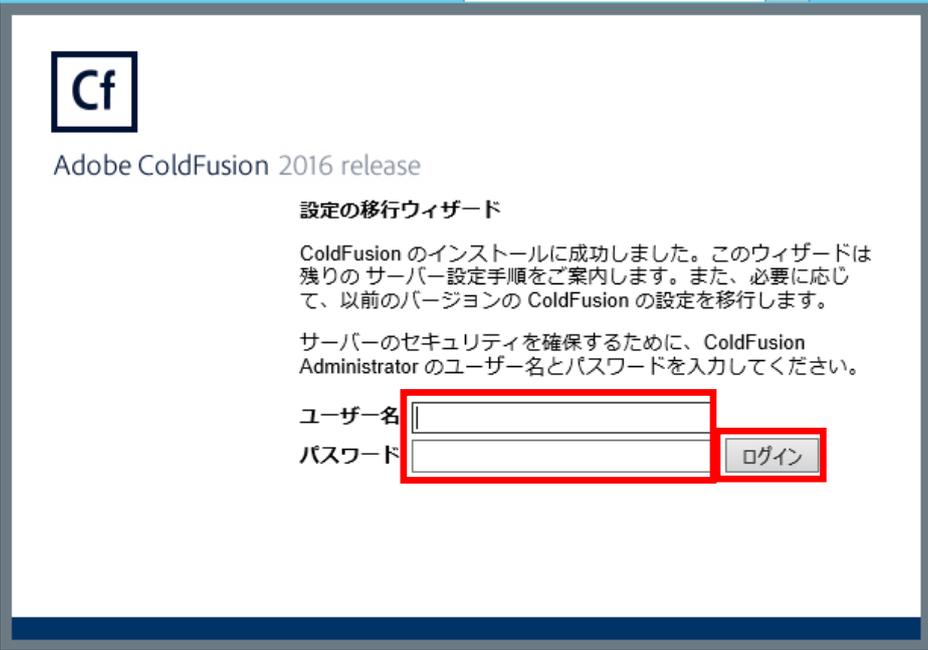
インストール完了に引き続き、ColdFusion 2016 の初期設定と ColdFusion 11 からの設定引き継ぎを行います。

もし完了後にブラウザが起動しなかった場合は手動でブラウザを起動し、以下のアドレスにアクセスします。

<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/>

### 5.1. ログイン

インストール時に指定したユーザー名(admin)とパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。





Adobe ColdFusion 2016 release

**設定の移行ウィザード**

ColdFusion のインストールに成功しました。このウィザードは残りの サーバー 設定手順をご案内します。また、必要に応じて、以前のバージョンの ColdFusion の設定を移行します。

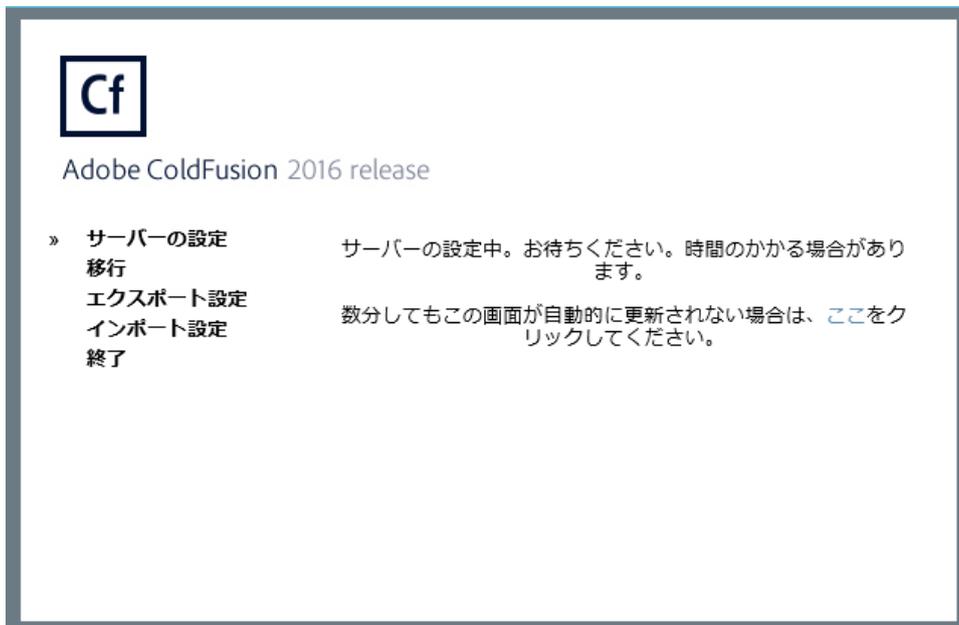
サーバーのセキュリティを確保するために、ColdFusion Administrator のユーザー名とパスワードを入力してください。

ユーザー名

パスワード

## 5.2. サーバーの設定

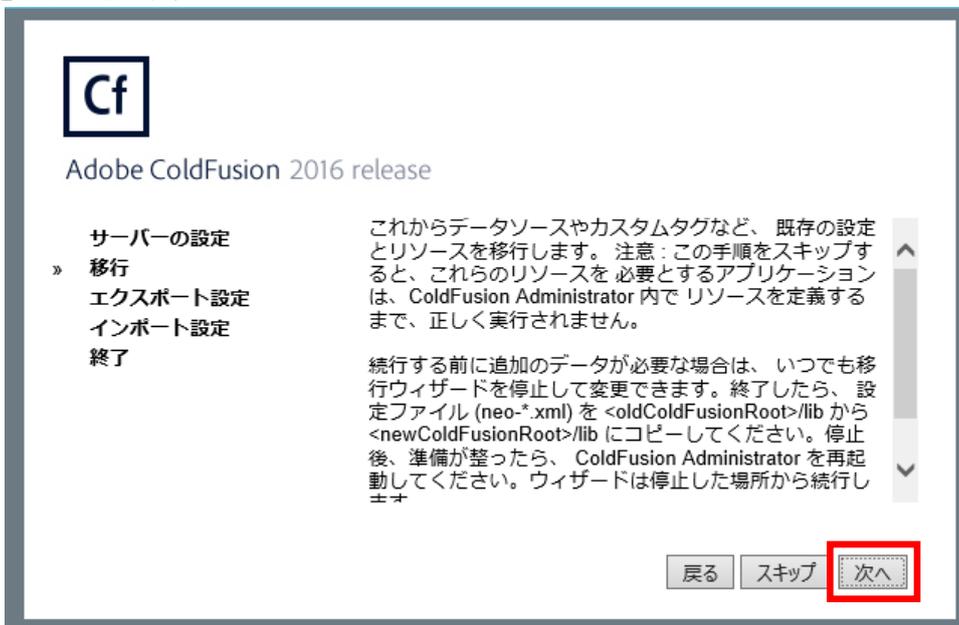
ログイン後すぐにサーバーの初期設定が開始されるので、しばらく待ちます。



※ページが更新されない場合は「ColdFusion 管理画面にログインしても進捗しない」を参照してください。

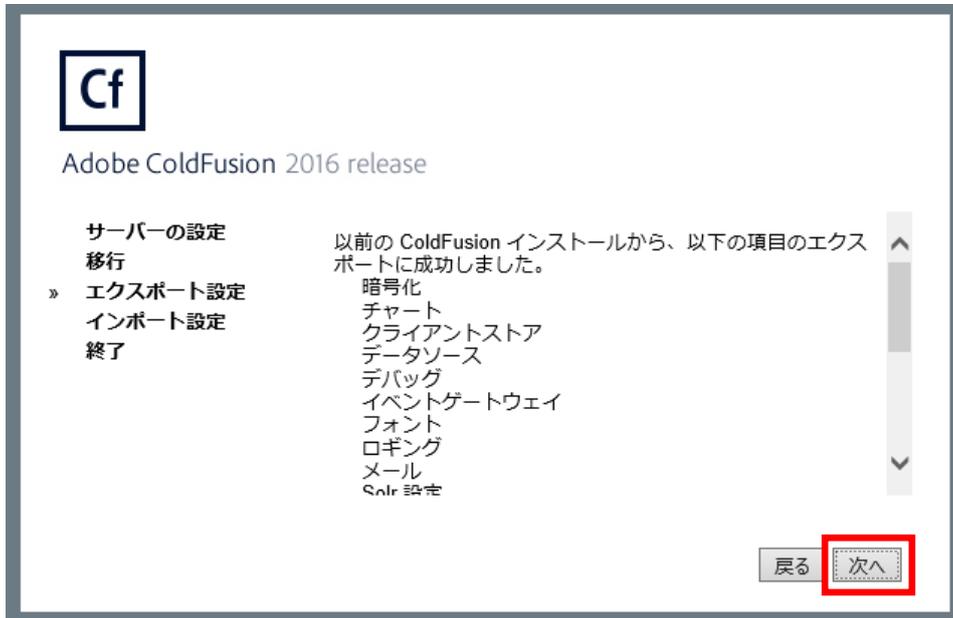
## 5.3. 移行ウィザード開始の確認

「次へ」ボタンをクリックします。



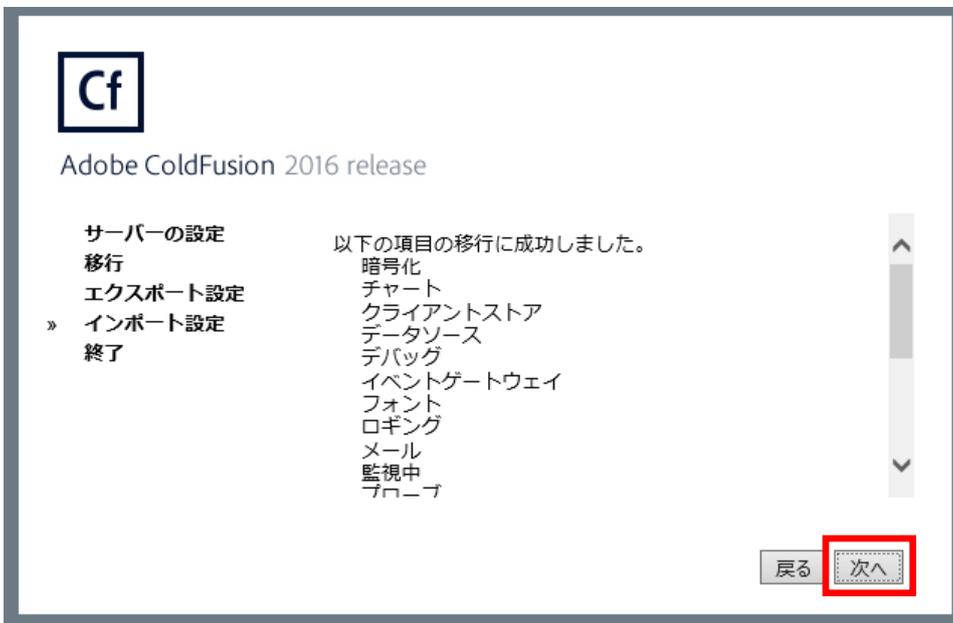
#### 5.4. エクスポート完了

「次へ」ボタンをクリックします。



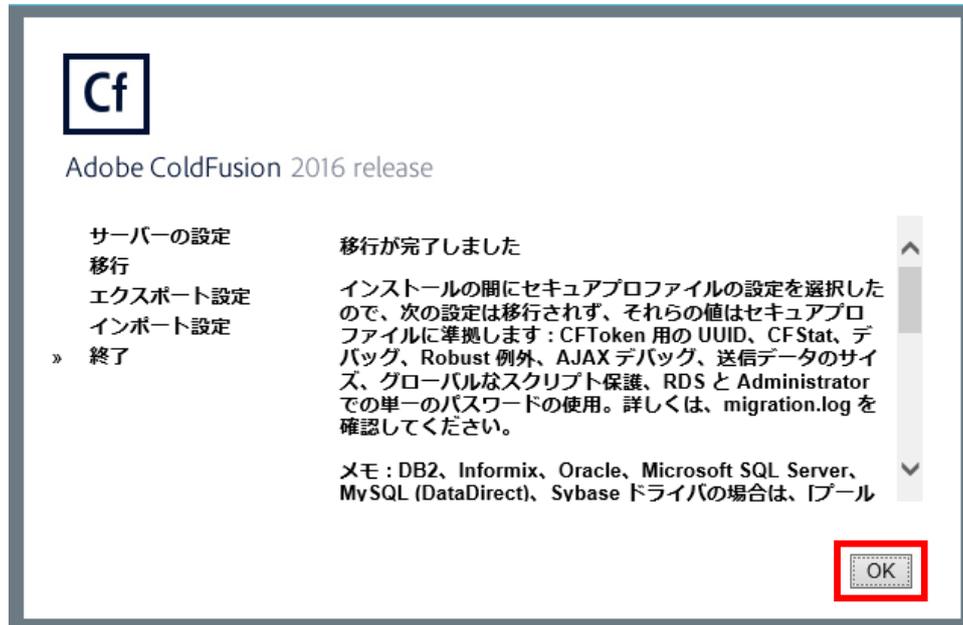
#### 5.5. インポート完了

「次へ」ボタンをクリックします。



## 5.6. 移行ウィザード完了

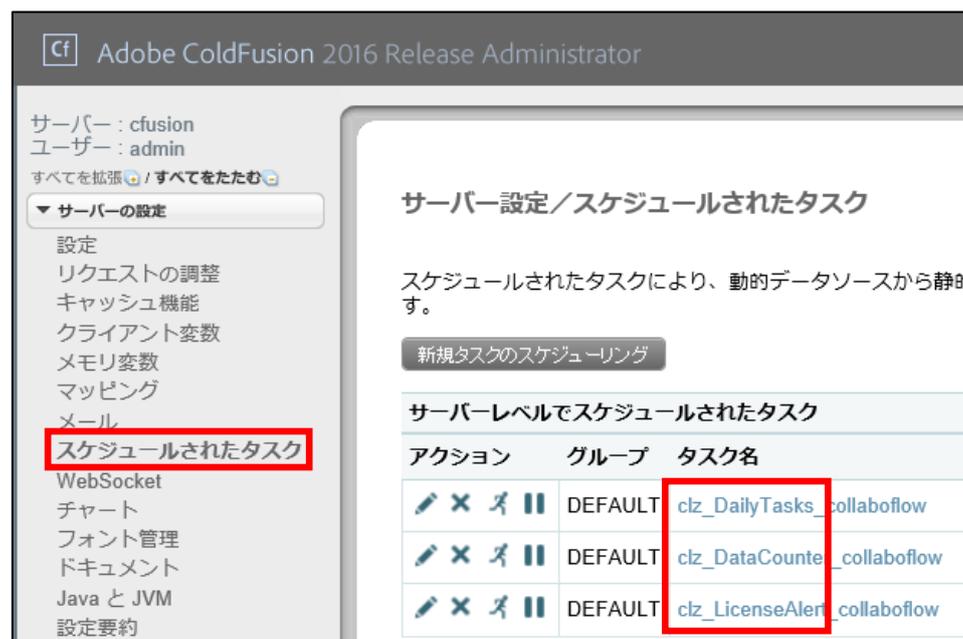
自動で移行できる部分の設定が完了しました。  
「OK」ボタンをクリックします。



ColdFusion 管理画面が表示されるので、左側のメニューから「サーバーの設定＞スケジュールされたタスク」をクリックします。

スケジュールされたタスクが移行され、“clz\_”から始まるタスクが 3 個以上登録されていることを確認します。  
※登録されていない場合は下記コラボフローのナレッジを参照し、タスクの修復を行ってください。

<https://collaboflow.zendesk.com/hc/ja/articles/360000511516>



## 5.7. 追加の手動設定

引き続き自動移行できなかった部分を設定します。  
以下の項目について設定値を変更して「変更の送信」を行います。

### セキュリティ>セキュアプロファイル

項目名	設定値
セキュアプロファイルを有効にする	チェック OFF

### サーバーの設定>設定

項目名	設定値
リクエストタイムアウト	60 秒 (※1)
アプリケーションごとの設定の有効化	チェック ON
送信データの最大サイズ	20 MB (※2)

※1: コラボフローの設定値は 60 秒ですが、必要に応じて変更できます。

※2: ファイルのアップロードに関係します。詳細は下記コラボフローのナレッジを参照ください。

<https://collaboflow.zendesk.com/hc/ja/articles/204727075>

### サーバーの設定>メール

項目名	設定値
メールロギングの設定>エラーログの厳格度	警告 (※3)
ColdFusion から送信される メールメッセージをすべてロギング	チェック OFF (※3)

※3: 厳格度を「情報」、ロギングのチェックを ON にする事でメールの送信状況を確認できるようになります。

### サーバーの設定>Java と JVM

項目名	設定値
最小 JVM ヒープサイズ	設定資料に基づいて設定します。
最大 JVM ヒープサイズ	設定資料に基づいて設定します。
JVM 引数 ※設定資料に該当パラメータがある場合のみ修正・追加します。	-XX:MaxMetaspaceSize=256m -Duser.language=ja -Duser.country=JP

## 5.8. カスタムタグの移行確認

「拡張機能」画面を表示し、「カスタムタグのパス」をクリックします。  
 現在のカスタムタグのパスにコラボフローのパスが表示されているか確認します。



現在のカスタムタグのパスにコラボフローのパスが表示されていない場合、  
 新規パスに「[コラボフローインストールフォルダ]¥customtags」を入力し、パスの追加をクリックします。



## 5.9. ColdFusion ライセンス情報の登録

ColdFusion 管理画面のヘッダー部分に表示された以下のアイコンをクリックして、システム情報画面に遷移します。



「新規のライセンス」に ColdFusion 2016 のシリアル番号を入力して、「変更の送信」ボタンをクリックします。

**システム情報**

下のフォームを使用して、新規のシリアル番号を追加してください。入力するシリアル番号によって、さまざまな機能がオンにもオフになります。現在のエディション：ColdFusion Enterprise (Trial).

**新規のライセンス**

更新する場合は、右側のボタンをクリックします：システム情報...

**変更の送信**

## 5.10. サービスを再起動

サービス「ColdFusion 2016 Application Server」を再起動します。

## 6. セキュリティ更新

ColdFusion のアップデート適用前にコラボフローサポートサイトを参照し、適用するアップデートをご確認ください。

<https://collaboflow.zendesk.com/hc/ja/articles/360001286355>

ColdFusion のインストールを行った環境がオンラインであれば、ColdFusion 管理画面よりアップデートを実行することができます。

※インターネット接続が無い環境で ColdFusion 2016 をインストールした場合はオンラインアップデートができません。トラブルシュートを参照して追加の手順をご確認ください。

### 6.1. 更新メニュー

ColdFusion 管理画面のヘッダー部分に表示された以下のアイコンをクリックすると、サーバー更新画面に遷移します。

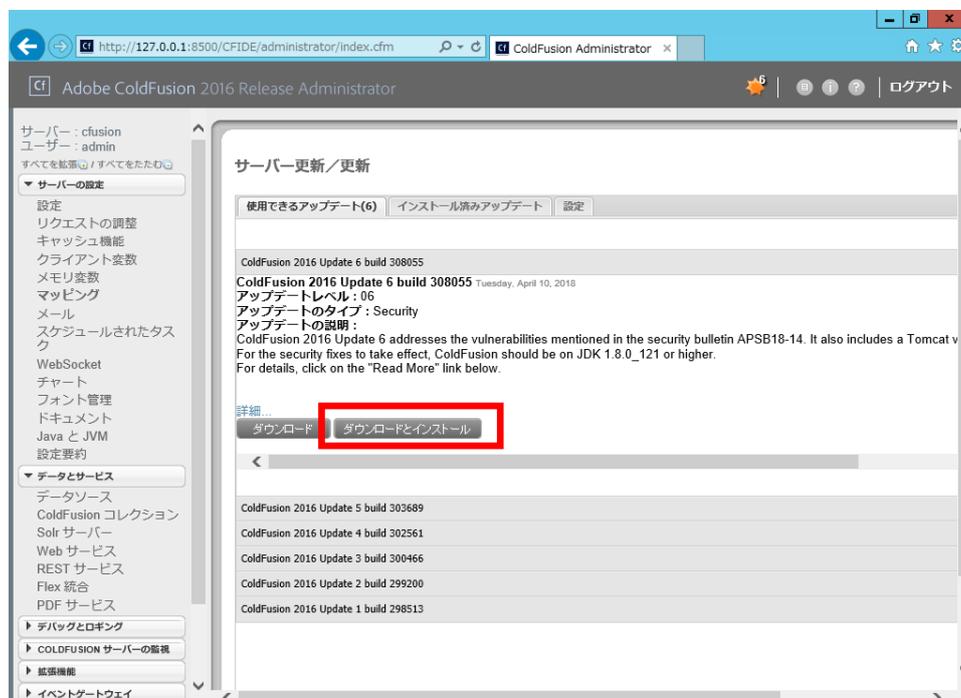


※左側のメニューから「サーバー更新>更新」を選択しても同様の画面に遷移します。

### 6.2. サーバー更新画面

「使用できるアップデート」タブにアップデート情報が表示されます。

「ダウンロードとインストール」のボタンをクリックします。

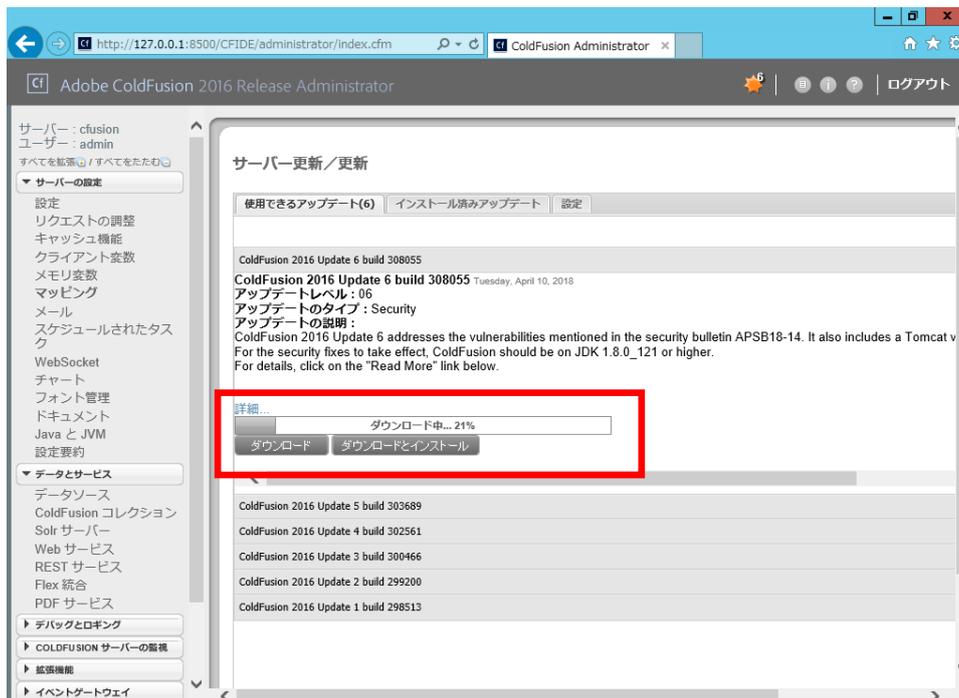


「続行」ボタンをクリックします。

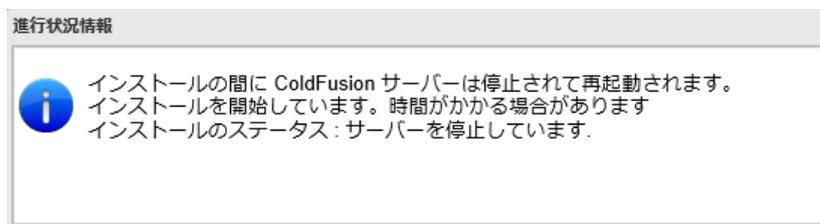


### 6.3. ダウンロードとインストール開始

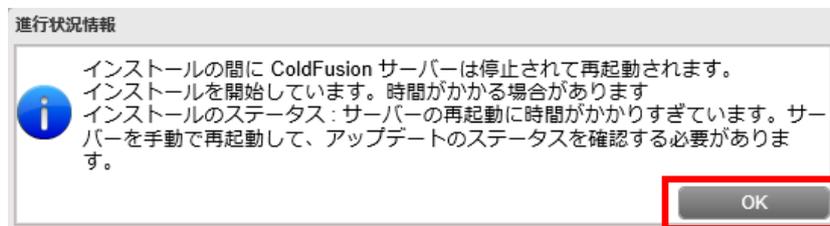
ファイルのダウンロードとインストールが行われるので、しばらく待ちます。



インストールが開始されると以下のようなメッセージがポップアップ表示されますので、さらに待ちます。



インストールが完了すると ColdFusion サービスの自動再起動の確認が表示されます。  
「OK」ボタンをクリックします。



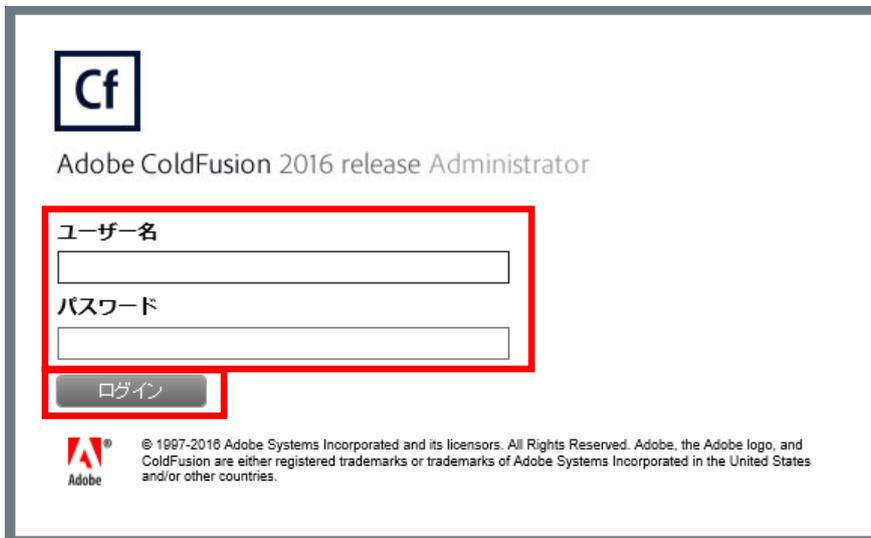
#### 6.4. 適用状況の確認

画面上部の「ログアウト」をクリックします。



ログイン画面が表示されます。

ColdFusion インストール時に指定した「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



**Cf**

Adobe ColdFusion 2016 release Administrator

ユーザー名

パスワード

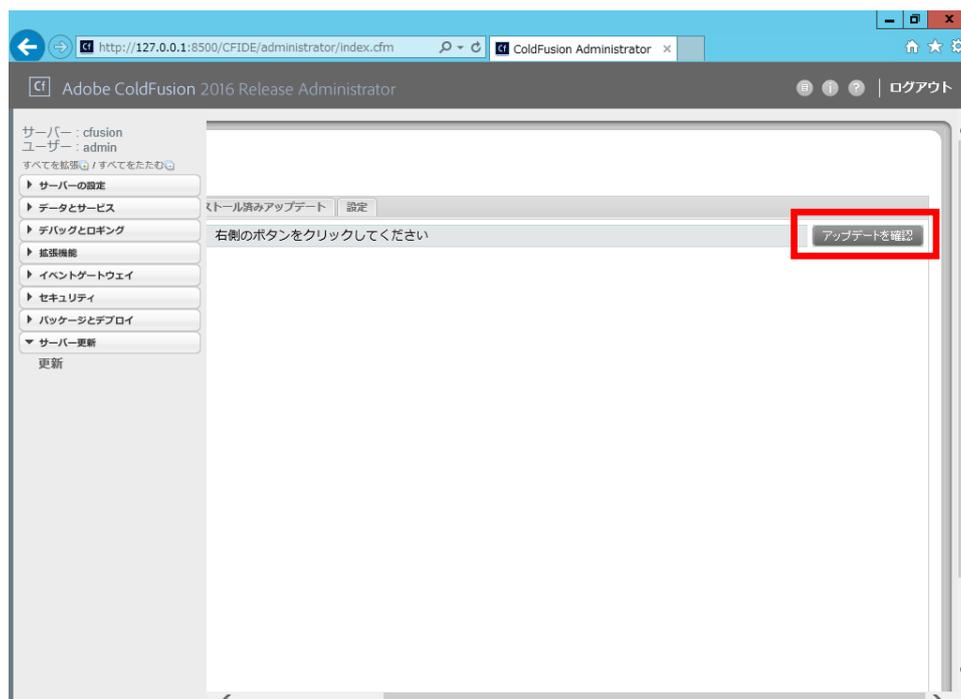
ログイン

 © 1997-2016 Adobe Systems Incorporated and its licensors. All Rights Reserved. Adobe, the Adobe logo, and ColdFusion are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

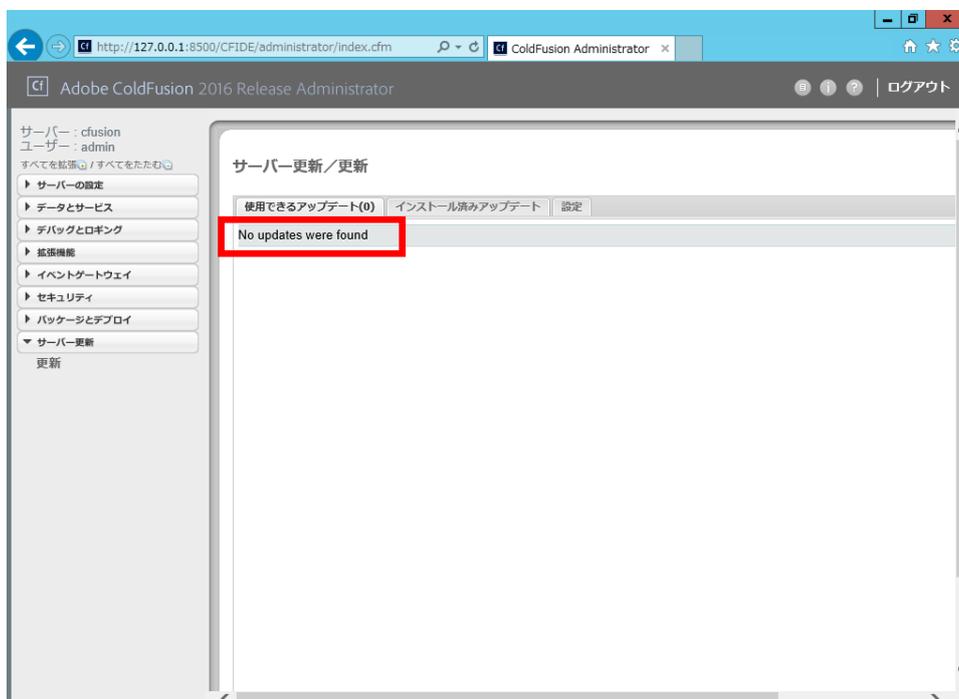
左メニューからサーバー更新>更新をクリックします。



「アップデートを確認」ボタンをクリックします。



「No Updates were found」(使用できるアップデート無し)と表示されていれば適用完了です。



## 6.5. 動作確認①

この時点でサーバー以外のパソコンからコラボフローにログインできるか一度確認します。

もしコラボフローを表示できない場合は ColdFusion 11 からの設定移行に失敗している可能性があります。トラブルシューティングをご参照ください。

※動作確認がとれるまでは次章 ColdFusion 11 削除の手順は行わないでください。

## 7. ColdFusion 11 の削除

### 7.1. 一時フォルダの削除

C:\ColdFusion11\cfusion\runtime\work\Catalina フォルダを丸ごと削除します。

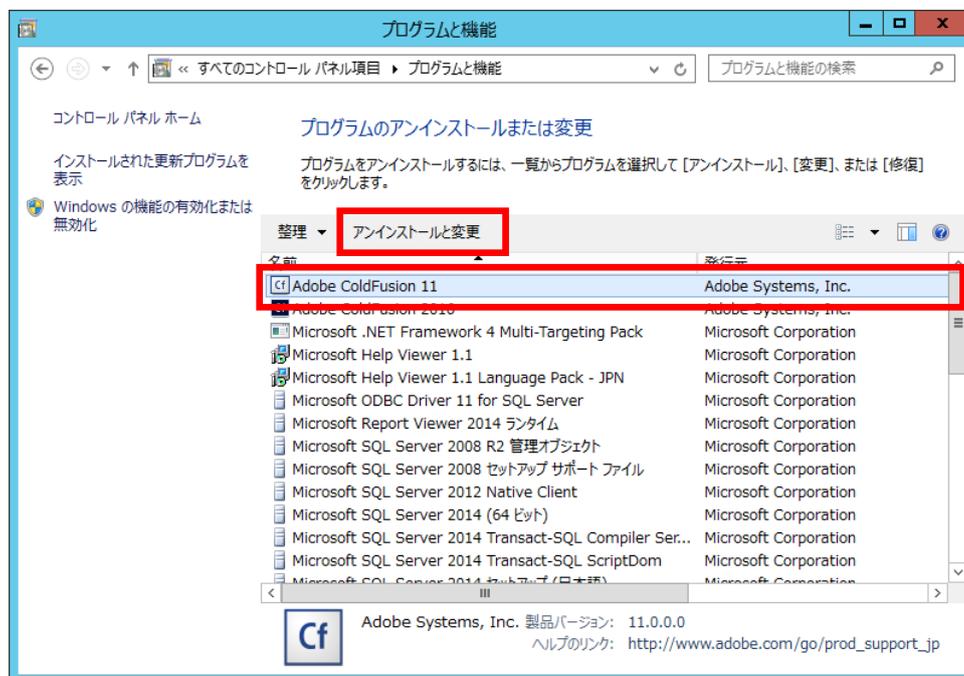
※ご利用状況によりファイル数やサイズが多く、削除に時間が掛かる場合があります。

### 7.2. プログラムと機能

コントロールパネルを開き、「プログラムのアンインストール」を選択します。

※「プログラム>プログラムと機能」からも開けます。

「Adobe ColdFusion 11」を選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。



補足：アンインストールと変更をクリックしても反応が無いように見える時は…

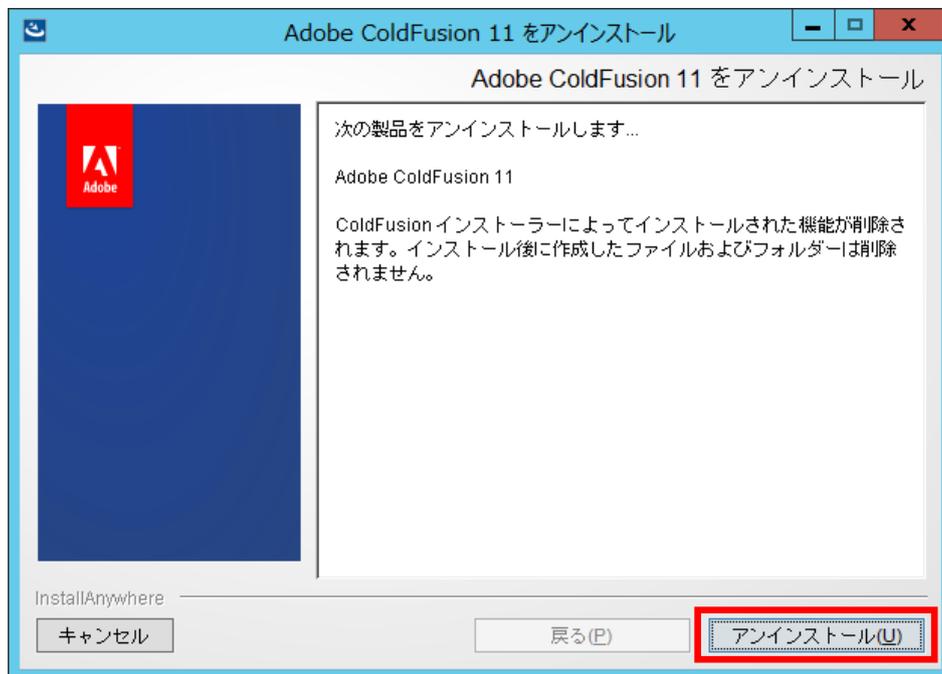
お使いのサーバー環境によっては、次の手順以降にあるようなアンインストールの確認や処理中の画面が表示されずに、画面非表示の状態ですぐにアンインストールが開始される場合があります。

(例: ColdFusion 11 をインストールした際にサイレントインストールをしていた等が該当します。)

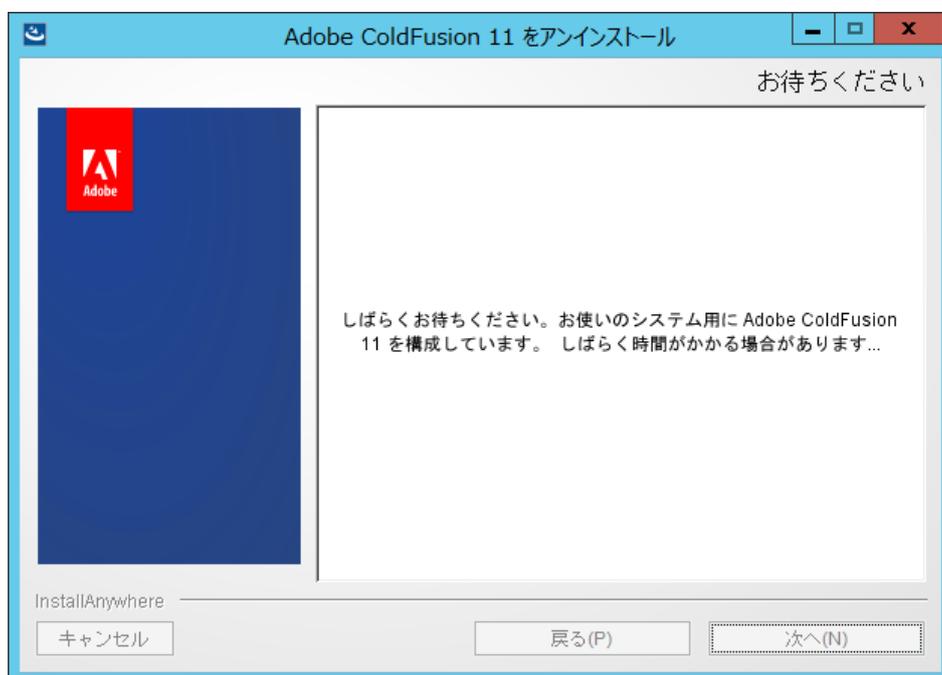
しばらく時間(10 分程)をおいてから再度「プログラムと機能」を開きなおい、「アンインストール完了の確認」の手順にお進みください。

### 7.3. アンインストール

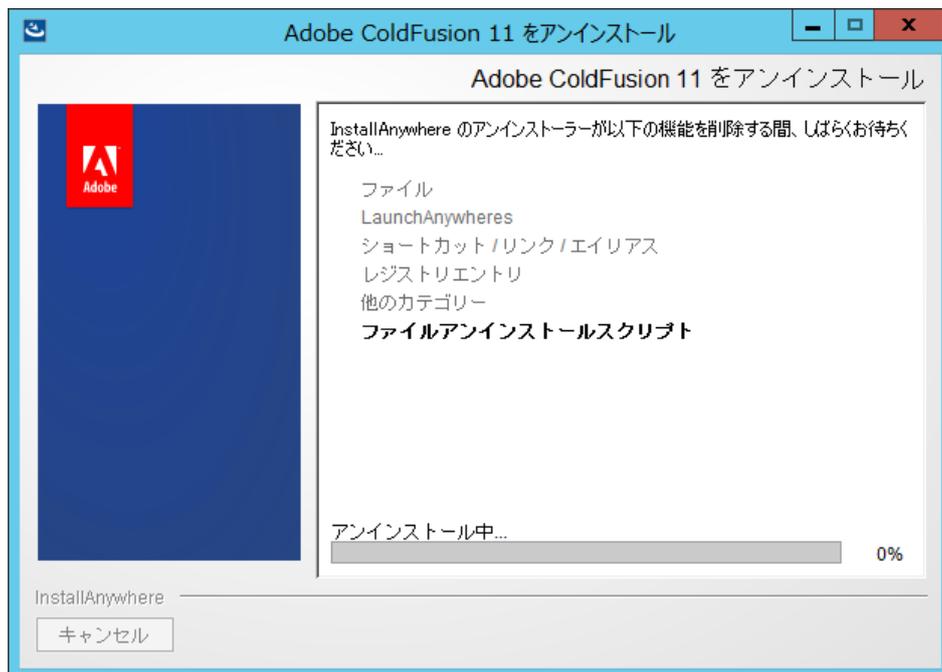
「アンインストール」ボタンをクリックします。



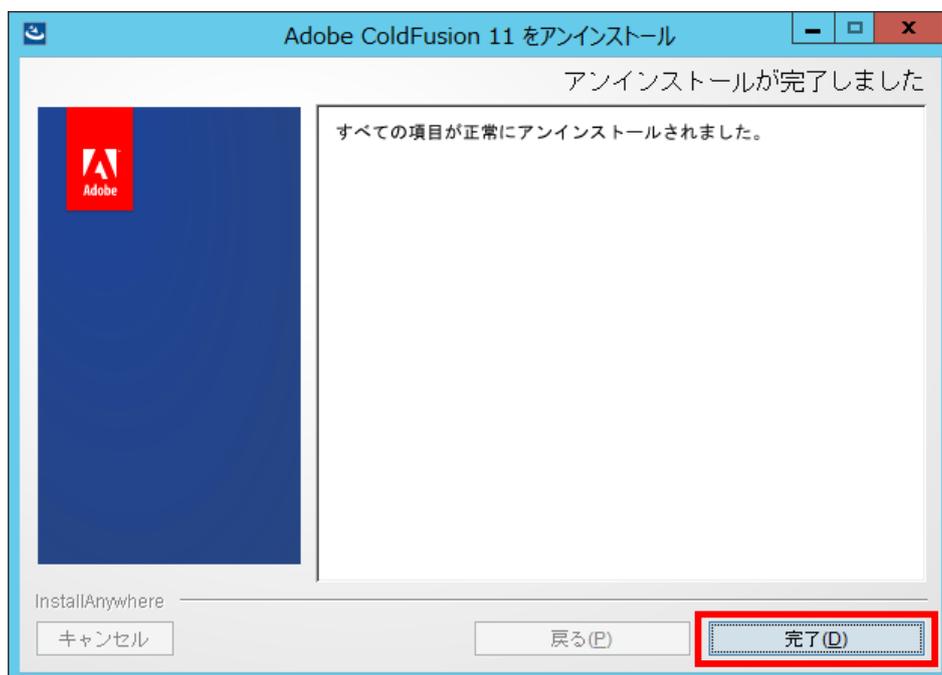
アンインストールに必要な情報の収集が始まるので、しばらく待ちます。



引き続きアンインストール処理が始まるので、さらに待ちます。

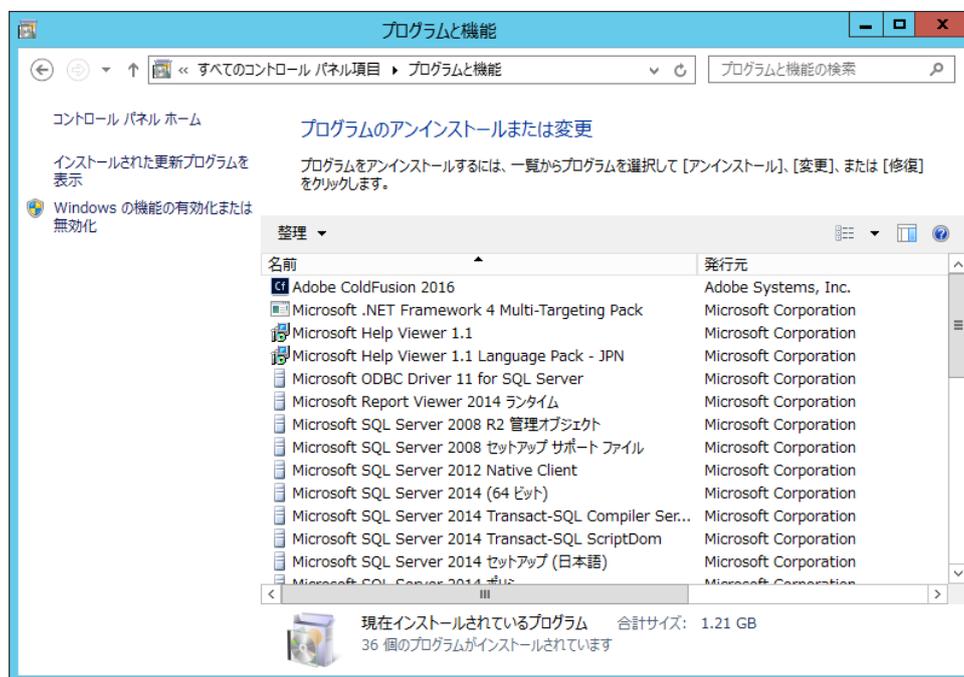


「完了」ボタンをクリックします。



## 7.4. アンインストール完了の確認

再度コントロールパネルを開き、プログラムと機能の一覧から「Adobe ColdFusion 11」の項目が消えていることを確認します。



## 7.5. ColdFusion 11 フォルダの削除

C:\ColdFusion11 フォルダを丸ごと削除します。

## 7.6. 動作確認②

今一度、サーバー以外のパソコンからコラボフローにログインできるか確認します。

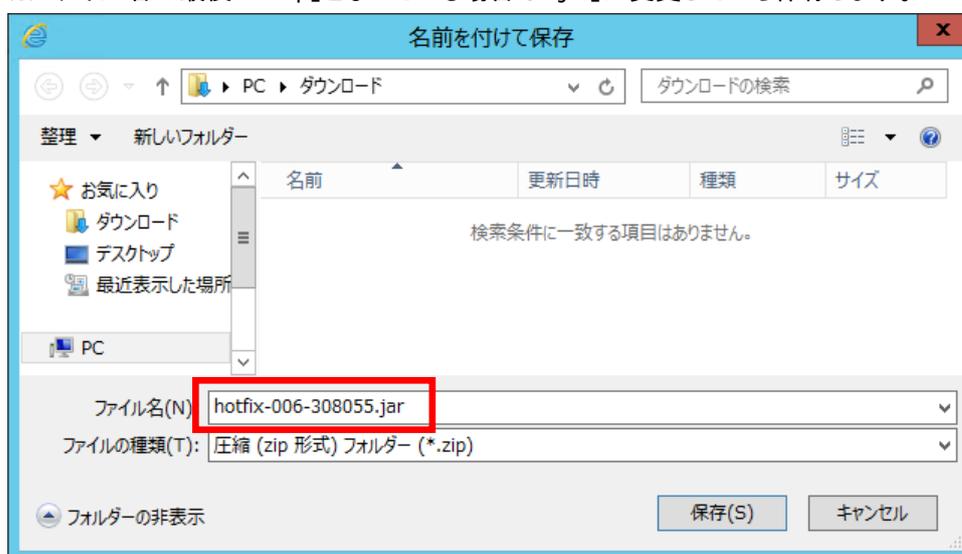
もしコラボフローを表示できない場合は ColdFusion 11 に依存した設定が残っていた可能性があります。トラブルシューティングをご参照ください。

## 8. トラブルシューティング

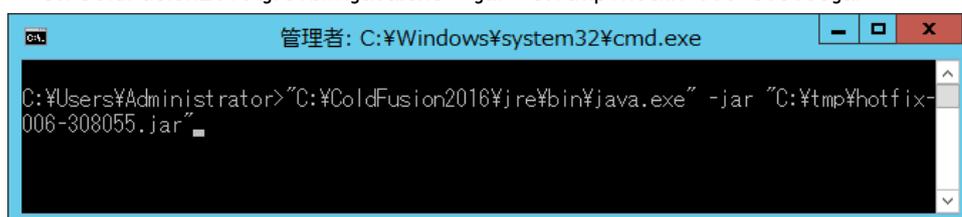
### 8.1. インターネットに接続できない環境で ColdFusion のセキュリティ更新

本書「セキュリティ更新」の章を実施する代わりに、以下の手順でオフラインアップデートができます。

- ① 事前にインターネットに接続できる端末で以下のダウンロードサイトにアクセスします。  
<https://helpx.adobe.com/jp/coldfusion/kb/coldfusion-2016-updates.html>
- ② ファイルリンクを右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択します。
- ③ 名前をつけて保存ダイアログが表示されるので、任意の場所に一旦保存します。  
※ファイル名の最後が「.zip」となっている場合は「.jar」に変更してから保存します。



- ④ 保存した JAR ファイルをサーバーにコピーします。  
この手順ではサーバー内に C:%tmp フォルダを作成し、ここにコピーしたとして進めます。
- ⑤ コマンドプロンプトを開きます。
- ⑥ 以下のコマンドを 1 行で入力して、Enter キーを押します。  
"C:%ColdFusion2016%jre%bin%java.exe" -jar "C:%tmp%hotfix-006-308055.jar"



- ⑦ 「OK」や「次へ」をクリックして、アップデーターを進めます。
- ⑧ アップデートが完了後は本書「動作確認①」に続きます。

## 8.2. プロキシサーバーを経由する必要がある

コラボフロー サポートサイトの下記ナレッジをご参照ください。

Web プロキシサーバーがある環境下で ColdFusion の更新を行う方法  
<https://collaboflow.zendesk.com/hc/ja/articles/333757005396>

## 8.3. ColdFusion 管理画面にログインしても進捗しない／セキュリティ警告が表示される

以下の手順で緩和する場合があります。

- ① インターネットオプションを開き、セキュリティタブを開きます。
- ② 「信頼済みサイト」アイコンを選択し、「サイト」ボタンをクリックします。
- ③ この Web サイトをゾーンに追加する欄に以下を入力します。  
http://127.0.0.1
- ④ 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」のチェックを外します。
- ⑤ 「追加」ボタンをクリックします。
- ⑥ 「閉じる」ボタンをクリックします。

一度ブラウザを終了してから、再度以下のアドレスを入力して管理画面を開きます。

<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator>

## 8.4. ColdFusion 2016 インストール後からコラボフローが表示されない

サービスの起動が競合している場合があります。サービスの一覧で以下を確認してください。

- ・「ColdFusion 2016」から始まるサービスが起動していること。
- ・「ColdFusion 11」から始まるサービスが停止していること。

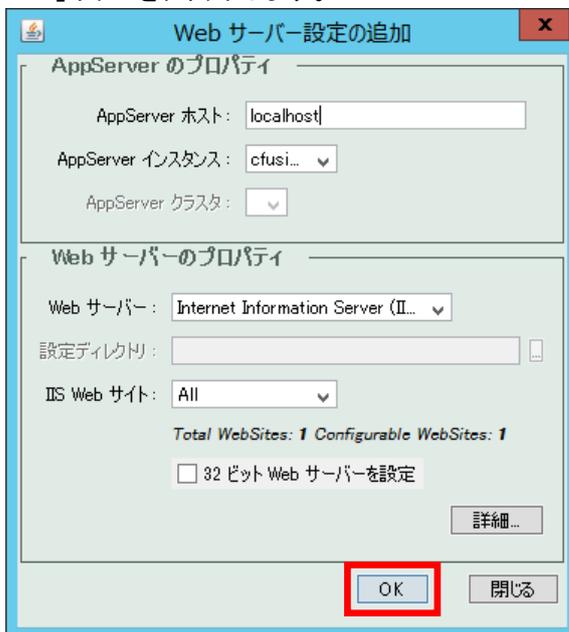
## 8.5. ColdFusion 11 アンインストール後からコラボフローが表示されない

Web サーバーコネクタが正しく設定されなかった可能性があります。以下の手順でコネクタを再設定してください。

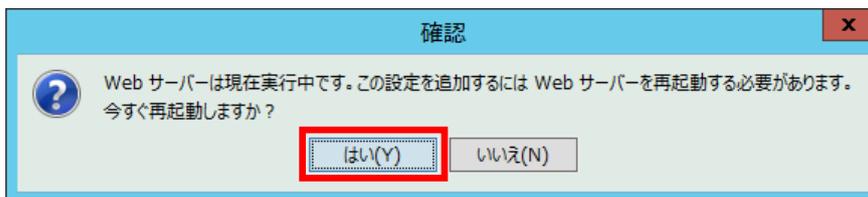
- ① C:\ColdFusion2016\cfusion\runtime\bin フォルダを開き、「wfconfig.exe」を実行します。
- ② 一旦全ての設定を削除します。
- ③ 「追加」ボタンをクリックします。



- ④ 「OK」ボタンをクリックします。



- ⑤ 「はい」ボタンをクリックします。



- ⑥ 「終了」ボタンをクリックします。

## 改訂履歷

---

初版 …… 2018 年 6 月  
第2版 …… 2018 年 10 月  
第3版 …… 2019 年 12 月  
第4版 …… 2020 年 2 月